



平成 27 年度の「一般会計」「特別会計」の決算を報告します。

一般会計・特別会計の決算報告

図 財政課 (☎ 82-1131)

平成 27 年度の一般会計の決算額は、歳入が 264 億 5,614 万円、歳出が 256 億 6,493 万円で、歳入は前年度比で 34 億 1,458 万円の減額、歳出は 36 億 2,293 万円の減額となりました。歳入から歳出を差し引いた形式収支は 7 億 9,121 万円で、このうち翌年度に繰り越された事業に要する財源 1,389 万円を差し引いた **7 億 7,732 万円が実質的な黒字**になります。

一般会計の決算

歳入

	項目	27 年度決算額	構成比	26 年度決算額
自主財源	市税	99 億 8,634 万円	37.8%	100 億 3,276 万円
	分担金・負担金	2 億 9,735 万円	1.1%	3 億 771 万円
	使用料・手数料	5 億 7,904 万円	2.2%	5 億 6,904 万円
	財産収入	4,626 万円	0.2%	5,342 万円
	諸収入	6 億 2,124 万円	2.4%	6 億 9,312 万円
	繰入金	8,844 万円	0.3%	1 億 8,024 万円
	寄附金・繰越金	5 億 9,054 万円	2.2%	5 億 7,398 万円
依存財源	地方交付税	50 億 7,691 万円	19.2%	50 億 4,082 万円
	地方譲与税	1 億 9,740 万円	0.7%	2 億 234 万円
	交付金	13 億 9,852 万円	5.3%	9 億 554 万円
	国庫支出金	35 億 1,622 万円	13.3%	39 億 2,025 万円
	県支出金	16 億 4,088 万円	6.2%	15 億 9,994 万円
	市債	24 億 1,700 万円	9.1%	57 億 9,154 万円
合計		264 億 5,614 万円	100.0%	298 億 7,072 万円

《歳入の主な増減》

市税

市民税、固定資産税の減などにより 4,642 万円の減額

交付金

地方消費税交付金の増などにより 4 億 9,298 万円の増額

国庫支出金

普通建設事業費に係る国庫支出金の減などにより 4 億 403 万円の減額

市債

普通建設事業費に係る市債発行の減により 33 億 7,454 万円の減額



歳出

	項目	27 年度決算額	構成比	26 年度決算額
経義務費	人件費	37 億 9,710 万円	14.8%	38 億 5,994 万円
	扶助費	60 億 3,111 万円	23.5%	60 億 7,365 万円
	公債費	33 億 3,488 万円	13.0%	35 億 3,143 万円
経投資費	普通建設事業費	17 億 2,952 万円	6.7%	48 億 9,670 万円
	災害復旧事業費	2,620 万円	0.1%	107 万円
その他の経費	物件費	29 億 7,062 万円	11.6%	28 億 3,486 万円
	維持補修費	1 億 3,200 万円	0.5%	1 億 3,657 万円
	補助費等	26 億 8,782 万円	10.5%	23 億 5,269 万円
	繰出金	36 億 4,749 万円	14.2%	34 億 9,195 万円
	その他(積立金等)	13 億 820 万円	5.1%	21 億 901 万円
合計		256 億 6,493 万円	100.0%	292 億 8,786 万円

《歳出の主な増減》

公債費

過年度に発行した市債の一部の償還終了などにより 1 億 9,655 万円の減額

普通建設事業費

新ごみ処理施設整備の完了、厚狭地区複合施設整備事業費の減などにより 31 億 6,718 万円の減額

補助費等

病院事業会計に対する支出や企業進出等に伴う工場設置奨励金の増などにより 3 億 3,513 万円の増額

その他(積立金等)

新病院建設出資金の減などにより 8 億 81 万円の減額

※ 1 万円未満を四捨五入しているため、合計額と一致しません。